

備 前 市 事 務 事 業 評 価 シ ー ト

事業の概要				平成17年度		根拠法令・例規等	
総合計画	事業開始年度			03	地域文化と人が輝くまちづくり		
	大項目	基本目標		01	未来を支える人材を育むまちづくり	問	担当課(室) 学校教育課
	中項目	基本施策		01	幼稚園	合	職・氏名 幼稚園係長 石原史章
	小項目	施策				先	電 話 64-1853
事務事業名		08	幼稚園統廃合検討事業	このシート作成に要した時間		1.0 時間	

事業の目的				Plan			
対 象 (誰・何に対して)		神根幼稚園保護者、神根地区区会					
目 的 (何のために)		吉永地域幼保一体型施設建設に併せ、小規模園となり、社会性を育成するための集団生活をするのが困難になつた神根幼稚園を吉永幼稚園に統合する。					
事業の意図する成果 (どのような状態にしたいのか)		吉永地域幼保一体型施設建設に併せ、神根幼稚園を吉永幼稚園に統合をすることについて理解を得る。					

事業の実績				Do			
目的を達成するため実施した事業	細 事 業 名		事 業 の 説 明		優先度		
	幼稚園統廃合調査研究事業		幼稚園での社会性を育成するための集団生活を確保するため、園の統廃合について調査研究を行う。 吉永地域幼保一体型施設建設に併せ、神根幼稚園と吉永幼稚園を統合することについて理解を得る。(平成21年度は幼保一体型整備事業と併せて実施)				

事業費等		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
決算額	直接事業費			0	0
	必要人員人件費	千円		0.03人	257
	事業費		0	257	200
	国 県 支 出 金	千円			
	受 益 者 負 担				
	繰 入 金 債				
	市 債				
	そ の 他 ()				
	一 般 財 源			257	200
	受 益 者 負 担 比 率	%	-	-	-
結果指標名		単位	平成20年度実績	平成21年度実績	平成22年度実績
結果指標	説明会開催回数	説明	神根地区説明会開催回数		
	結果指標量	回	2	3	
	対 前 年 比	%	-	150.0%	
	活動コスト	円	257	200	
単位当たりコスト			#DIV/0!	129	67

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の成果						(平成22年度事業)
成果指標名		年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度目標値
現段階で成果を上げる事業でないことから指標の設定になじまない。	目標値(A)					
	実績値(B)					到達目標値
	達成率(B/A)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
成果指標設定の考え方・式や説明						

事務事業の評価		5段階評価（A～E）のランク基準 A：高い B：やや高い C：普通 D：やや低い E：低い				Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input type="checkbox"/>	市が実施するよう法令で義務づけられている			妥当性評価 <A～E>
		<input type="checkbox"/>	法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす			
必要性	市民ニーズ	<input type="checkbox"/>	現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない			A
		<input type="checkbox"/>	事業の内容が一部の受益者に偏っている			
		<input type="checkbox"/>	対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている			
		<input checked="" type="checkbox"/>	現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である			
		<input type="checkbox"/>	事業開始当初の目的から変化してきている			
		<input type="checkbox"/>	事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている			
		<input type="checkbox"/>	厳しい財政状況であるが、実施する必要がある			
		<input type="checkbox"/>	市民・団体等から要望・要請が強い			
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/>	単位当たりコストは前年度と比較して改善している			効率性評価 <A～E>
		<input type="checkbox"/>	実施方法（派遣・委託含）を見直すことでコストを下げる余地がある			
手段		<input type="checkbox"/>	事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある			B
		<input type="checkbox"/>	コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい			
		<input type="checkbox"/>	受益者負担率は適正である			
		<input type="checkbox"/>	受益者負担率を見直す余地がある			
		<input type="checkbox"/>	サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない			
		<input type="checkbox"/>	現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある			
		<input checked="" type="checkbox"/>	最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている			
		<input type="checkbox"/>	成果指標の設定は適切である			
有効性の評価	目的達成度	<input type="checkbox"/>	成果指標の到達目標値は達成できそうである			有効性評価 <A～E>
		<input type="checkbox"/>	成果指標達成率は前年度と比較して向上している			
市民参画度		<input type="checkbox"/>	成果指標達成率は80%未満となっている			C
		<input type="checkbox"/>	現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない			
		<input checked="" type="checkbox"/>	法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい			
		<input type="checkbox"/>	事業について積極的にHPや広報等で情報提供している			
		<input type="checkbox"/>	事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している			
		<input type="checkbox"/>				

進行年度(H23年度)の改革改善内容						
状 況	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止・完了
説 明	神根幼稚園の吉永幼稚園への統合については、少子化による小規模化並びに吉永地域における幼保一体型施設建設事業の動向を注視していく。					

総合評価		5段階評価(A~E)のランク基準 A:高い B:やや高い C:普通 D:やや低い E:低い				
神根幼稚園は、小規模園となり社会性を育成するための集団生活をするのが困難になりつつある中で、統廃合は検討していかなければならない。		評価区分 <A~E>		B		

平成24年度の方向性・取組目標							Action
方 向 性	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了
取 組 目 標	今後、神根幼稚園の吉永幼稚園への統合については、少子化による小規模化並びに吉永地域幼保一体型施設の建設事業の動向を注視していく。						

事業の目的やその留意点、意図する成果を評価